

【日本初・AI副村長が就任】**北海道最少の音威子府村に、対話型AI「ねっぷちゃん」が誕生
2月19日（木）より実証実験を開始**

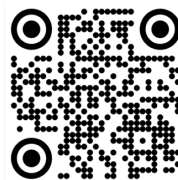
**移住の不安も暮らしの疑問も、村の知識を学習したAI副村長が、
村民と移住希望者に24時間365日寄り添うパートナーに**

面白法人カヤック（本社：神奈川県鎌倉市、代表取締役CEO：柳澤大輔、以下「カヤック」）と北海道中川郡音威子府村（おといねっぷむら、村長：遠藤貴幸）は共同し、村専用の対話型AI「ねっぷちゃん」を開発しました。「ねっぷちゃん」は、行政情報だけでなく、地域の歴史やおすすめの商店、冬の厳しい寒さを乗り切る知恵まで、音威子府村のあらゆる情報を学習した「AI副村長」です。2月19日（木）より開始する実証実験では、村民はもちろん、村への移住を検討されている方も、スマホやパソコンから24時間いつでも気軽に「村の相談」ができる環境を提供します。

今後はLINEや電話への対応も進め、全村民がデジタル技術の恩恵を受けられる体制を目指します。さらに将来的には、AIとの対話から見えてくる「住民の困りごと」を可視化し、データに基づいたより良い村づくりへ



「ねっぷちゃん」アプリQRコード



<プレスリリース画像ダウンロードURL>
<https://x.gd/d8AWd>

開発背景：現場を知る「地域活性化起業人」とつくる、 「AIによる全員参加型の村づくり」

音威子府村は、北海道で最も人口が少ない村（603人）であり、少子高齢化という全国共通の課題を先鋭的に抱えています。一方で、人口が少ないからこそ「一人ひとりの声を村政に反映しやすい」という強みもあります。

本プロジェクトでは、2025年10月からカヤックの社員が「地域活性化起業人」として音威子府村に実際に足を運び、村長や役場職員、そして村民の皆さまと対話を重ね、村のリアルな課題や独特の文脈を肌で感じながら開発を進めてきました。

単なる外部委託の開発ではなく、村の内側から「本当に必要な情報」を精査し、AIに学習させることで、パンフレットだけでは分からない「地元の用語や」「くらしの悩み」にも答えられる、体温のある相談窓口を実現しました。

AI副村長「ねっぷちゃん」4つの特長

1. 村のあらゆる知識を網羅する「AI副村長」

一般的なAI（ChatGPTなど）は、地方の細かな情報に精通しておらず、また温かみのある会話に乏しいという点があります。「ねっぷちゃん」は、村独自の公的な資料から地域の文化まで直接学習することで、地元の通称やお店、冬の除雪の相談など、音威子府村ならではの文脈を深く理解しています。また、汎用的なFAQ自動応答AIとは異なり、自然な対話を通じて、気軽に相談することが可能です。

（ねっぷちゃん回答 画面例）

音威子府村について教えて

ねっぷちゃん

ねっぷちゃんが調査しました

完了

音威子府（おといねっふ）村に興味を持ってくれてありがとう！私が住んでいるこの村は、とっても個性的で素敵なところなんだよ！

一言でいうと、**「北海道で一番人口が少ないけれど、アートと自然がいっぱいの村」**かな！村のポイントをまとめてみたよ。

🌲 音威子府村ってこんなところ！

項目	内容
場所	北海道の北の方、天塩川（てしおがわ）が流れる森の中にあるよ。
人口	約600人くらい。北海道で一番小さな村なんだ！
キャッチコピー	「森と匠の村」。木を使った工芸やアートが盛んなんだよ。
名物	なんといっても**「音威子府そば」**！見た目が真っ黒で、香りがすごく強いんだ。
学校	村立の「おといねっふ美術工芸高校」があって、全国から芸術を目指す子が集まってるよ。
アート	世界的な彫刻家、砂澤ビッキさんのアトリエ（エコミュージアムおさしまセンター）があるんだ！

冬は雪がたくさん降って大変なこともあるけど、その分、景色はとっても綺麗なんだよ。温泉（天塩川温泉）もあるし、ゆっくりした時間が流れていて、私はこの村が大好き！

もっと詳しく知りたいこととか、気になることはあるかな？

今度子供が生まれるんだけど、児童手当はいつどこでもらえるの？

ねっぷちゃん

ねっぷちゃんが調査しました

完了

わあ！赤ちゃんが生まれるんだね！本当におめでとう！！村に新しい家族が増えるなんて、私もすごく嬉しいな！

児童手当について調べたよ！大切なポイントをまとめるね。

💡 どこで申請するの？

音威子府村の**「保健福祉センター」**の窓口だよ。（電話：01656-9-3050）

📅 いつまでに申請すればいい？

赤ちゃんが生まれた日の翌日から数えて**「15日以内」**に申請してね！申請が遅れちゃうと、もらえるはずの手当が受け取れなくなっちゃうこともあるから、パパや周りの人と協力して早めに行くのがおすすめだよ。

💰 いつもらえるの？

2024年10月から制度が変わって、**「偶数月（2月、4月、6月、8月、10月、12月）」**の年6回、指定した口座に振り込まれるよ。

📋 申請に必要なもの

だいたい以下のものが必要になるみたい！

- 申請する人の健康保険証
- 振込先の口座がわかるもの（通帳やキャッシュカード）
- マイナンバーがわかるもの（マイナンバーカードなど）
- 本人確認書類（免許証など）

詳しいことは村のホームページにも載っているから、時間がある時にチェックしてみてね！👉 [音威子府村公式サイト（児童手当）](#)

元気な赤ちゃんが生まれてくるのを、私も楽しみにしてるね！応援してるよ！応援してるよ！👏👏

2. 誰でも、どこからでもアクセスできるマルチチャンネル設計

デジタル操作に不慣れな方も取り残さないよう、すべての村民が「ねっぷちゃん」にアクセスできるよう、段階的にアクセス方法を順次拡大する予定です。

実証実験では、スマホやPCからのアクセスが可能で、今後は、村の公式LINEアカウントとの連携や、受話器越しに話すだけでAIが答えてくれる電話対応ができるよう開発を進める予定です。また、役場や公共施設に設置し、対面で相談できる環境も計画中です。

3. 「ツール」ではなく住民の一員として親しまれる「存在」

「ねっぷちゃん」は、単なる検索システムではなく、「AI副村長」という役職と、親しみやすい性格を持つ村の一員のような存在となることを目指しています。音威子府にちなんだネーミングや明るいキャラクター性を持たせることで、AIを「難しい機械」ではなく「いつでも頼れる相談相手」に変え、AIに馴染みのない方にも自然に受け入れていただける体験を設計しています。

4. 開発プロセスを全国へ公開「オープンR&D」

本プロジェクトのプログラム（ソースコード）は、GitHubにてすべて無料公開します。

音威子府村での試行錯誤を公開することで、同様の課題を抱える全国の自治体が、低コストで「AIによる住民支援」を導入できるモデルケースの構築を目指します。

[GitHub URL : <https://github.com/kayac/nepp-chan>]

展望：村民の潜在的なニーズを把握し、「全員の声が届く」村政へ

今後の展望として、「ねっぷちゃん」との会話データを個人が特定できない形で分析し、村政の改善に活かしたいと考えています。例えば、「最近、移住希望者から子育て環境の質問が増えている」といった住民や移住検討者の潜在的なニーズをいち早く察知し、先回りした対策を打つことが可能になります。

カヤックと音威子府村は、AIを通じて「日本で一番、全員の声が届く自治体」を目指してまいります。

遠藤貴幸 音威子府村長のコメント

AI副村長「ねっぷちゃん」は、音威子府村の未来に向けた新しい試みです。

最新技術の力を借りることで、暮らしを便利にするだけでなく、村の大切な歴史や文化を次世代へつなぎ、広く伝えていけると考えています。

技術ありきではなく、音威子府らしさを大切にしながら、議会や住民の皆さん、そしてカヤックさんと手を取り合い、一歩ずつ村を盛り上げていけるよう全力で取り組んでまいります。

開発者：村井孝至 カヤックAI推進室長のコメント

私はこれまで、ピカチュウのスマートスピーカーや対話ロボット、MRの運転体験など、「そこにいる」と感じられるデジタル体験をつくってきました。AI副村長「ねっぷちゃん」は、その延長線上にある最先端のプロジェクトです。ただし今回の相手は画面の中ではなく、実在する村。600人の暮らしに根づく、目には見えなけれど「いる」と感じてもらえるAIをつくりたい。便利な道具ではなく、村の一員にAIがなれるかどうかの実験です。

ソースコードはすべて公開しています。様々な方のアイデアが重なっていくオープンな場で、この実験を続けていけることを嬉しく思います。こうした挑戦に快く賛同してくださった遠藤村長と音威子府村の皆さまに、心から感謝しています。

プロジェクト概要

プロジェクト名	音威子府村 AI副村長プロジェクト「ねっぷちゃん」
実施主体	株式会社カヤック × 音威子府村
提供開始	2026年2月19日（木）～（Webチャット版）
対応チャネル	Webチャット（提供中）、LINE（開発中）、電話（開発中）、サイネージ（計画中）、ロボットインターフェース（計画中）
ソースコード	GitHub上で公開（オープンR&D方式） URL: https://github.com/kayac/nepp-chan

音威子府村について

北海道上川管内の中川郡に位置する、北海道で最も人口の少ない村。「音威子府そば」や北海道おといねっぷ美術工芸高等学校で知られ、豊かな自然と独自の文化を持ちます。

- 所在地: 北海道中川郡音威子府村字音威子府444番地1
- 村長: 遠藤貴幸
- 人口: 約603人（2025年度時点）
- URL: <https://www.vill.otoineppu.hokkaido.jp/>

面白法人カヤック 会社概要



既成概念にとらわれない発想力・企画力、形にしていく技術力を強みに、ゲームアプリや広告・Webサイト制作を始め、コミュニティ通貨、移住・関係人口促進など最新テクノロジーとアイデアを掛け合わせた新しい体験をユーザーに提供しています。社員の9割がデザイナーやプログラマーなどのクリエイター人材で「つくる人を増やす」を経営理念に多様性を生かしたユニークな人事制度や経営を行っています。

本社所在地 : 神奈川県鎌倉市御成町11-8
代表者 : 代表取締役 柳澤大輔 貝畑政徳 久場智喜
事業内容 : 日本的面白コンテンツ事業
設立 : 2005年1月21日
URL : <https://www.kayac.com/>



<本リリースに関する報道関係のお問合せ>

面白法人カヤック 担当: 梶 陽子

TEL: 090-7844-8367 / MAIL: promo@kayac.com